

## 平成26年度決算

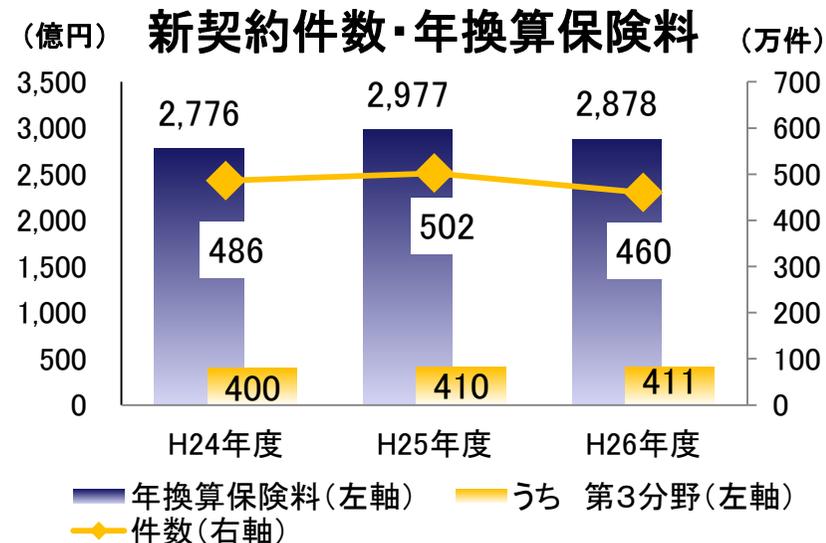
# ①保険成績(新契約、解約・失効)

## 個人保険・個人年金保険

### 新契約

(単位:億円、万件、%)

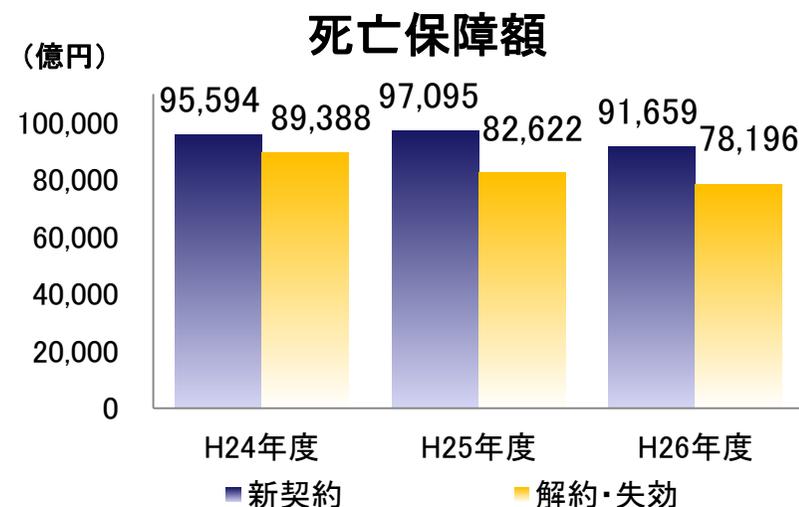
	平成26年度	前年度比	平成25年度	前年度比
件数	460	▲ 8.3	502	3.2
死亡保障額	91,659	▲ 5.6	97,095	1.6
年換算保険料	2,878	▲ 3.3	2,977	7.3
うち 第3分野 (医療保障・生前給付保障等)	411	0.2	410	2.6



### 解約・失効

(単位:億円、%)

	平成26年度	前年度比	平成25年度	前年度比
死亡保障額	78,196	△ 5.4	82,622	△ 7.6



## ①保険成績(チャネル別新契約の状況)

### 個人保険・個人年金保険

件数 (単位: 万件、%)

	平成26年度	前年度比	平成25年度	前年度比
営業職員等チャネル	455	▲ 8.4	497	3.3
窓販チャネル	5	4.9	5	▲ 6.9

保障額 (単位: 億円、%)

	平成26年度	前年度比	平成25年度	前年度比
営業職員等チャネル	86,970	▲ 6.1	92,602	1.8
窓販チャネル	4,689	4.4	4,493	▲ 2.3

年換算保険料 (単位: 億円、%)

	平成26年度	前年度比	平成25年度	前年度比
営業職員等チャネル	2,425	▲ 4.8	2,547	9.3
窓販チャネル	453	5.2	430	▲ 3.6

#### 営業職員等チャネル

- 昨年度4月の保険料率改定の影響により、件数、死亡保障額・年換算保険料いずれも減少。
- ただし、一時払終身保険「マイステージ」については前年度比増加。

#### 窓販チャネル

- 金利は低位で推移しているものの、相続対策としての保険活用の推奨等により、件数、保障額、年換算保険料いずれも増加。

# ①保険成績(保有契約)

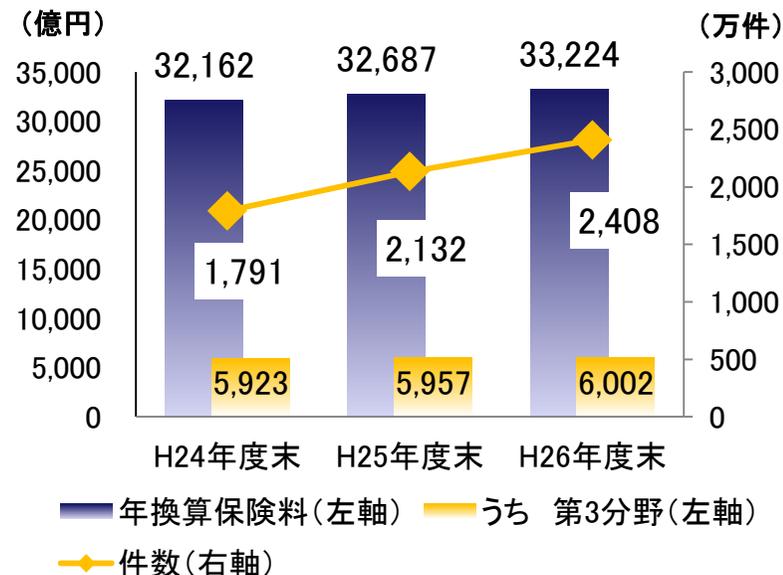
## 個人保険・個人年金保険

### 保有契約

(単位: 億円、万件、%)

	平成26年度末	前年度末比	平成25年度末	前年度末比
件数	2,408	13.0	2,132	19.0
死亡保障額	1,681,055	▲ 2.2	1,718,959	▲ 2.3
年換算保険料	33,224	1.6	32,687	1.6
うち 第3分野 (医療保障・生前給付保障等)	6,002	0.7	5,957	0.6

### 保有契約件数・年換算保険料



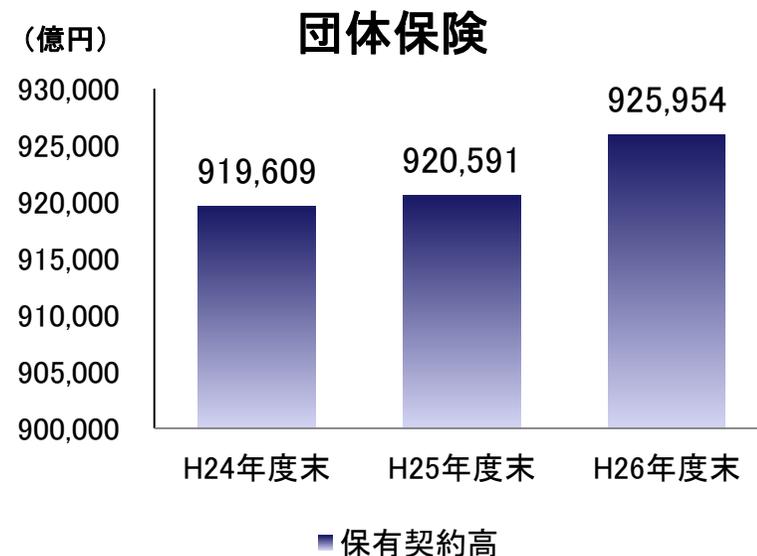
# ①保険成績(企業保険)

## 団体保険・団体年金保険

### 団体保険

(単位: 億円、%)

	平成26年度末	前年度末比	平成25年度末	前年度末比
保有契約高	925,954	0.6	920,591	0.1



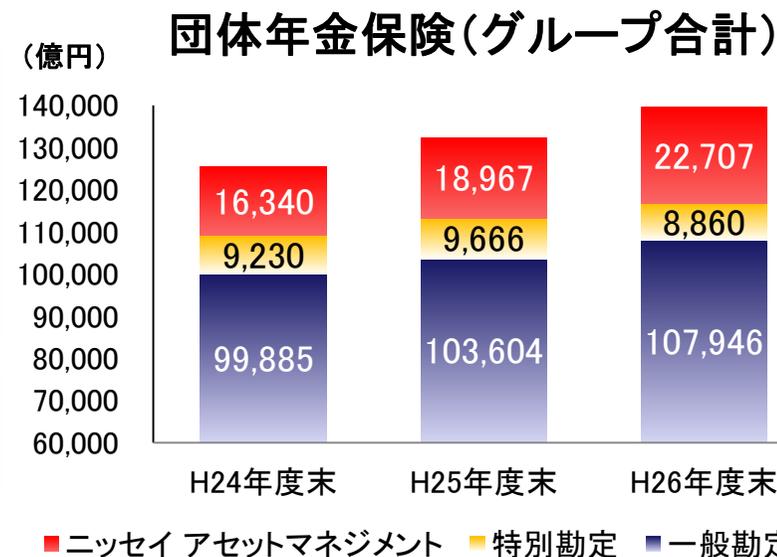
### 団体年金保険

(単位: 億円)

	平成26年度末	前年度末との差異	平成25年度末	前年度末との差異
一般勤定	107,946	4,342	103,604	3,718
特別勤定	8,860	▲ 806	9,666	436
合計	116,806	3,535	113,270	4,155

(ご参考)

ニッセイアセットマネジメント	22,707	3,739	18,967	2,626
グループ合計	139,513	7,275	132,238	6,781



## ②損益計算書等(保険料等収入など)

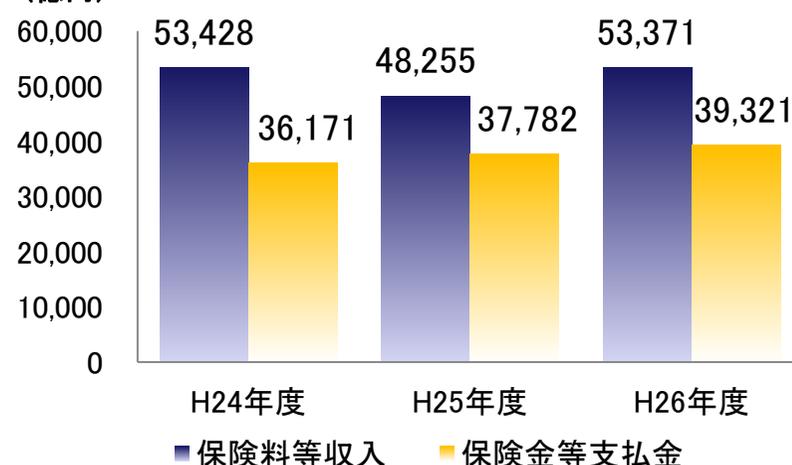
### 保険料等収入・保険金等支払金

(単位:億円、%)

	平成26年度	前年度比	平成25年度	前年度比
保険料等収入	53,371	10.6	48,255	▲ 9.7
うち 個人保険・個人年金保険	35,456	11.8	31,725	▲ 15.8
うち 団体保険・団体年金保険	17,354	8.7	15,960	5.1
保険金等支払金	39,321	4.1	37,782	4.5
うち 個人保険・個人年金保険	24,339	△ 2.5	24,966	3.7
うち 団体保険・団体年金保険	14,429	17.9	12,237	6.4

### 保険料等収入・保険金等支払金

(億円)



### 責任準備金繰入額

(単位:億円、%)

	平成26年度	前年度比	平成25年度	前年度比
責任準備金繰入額	16,858	24.5	13,542	△ 21.0

### 責任準備金繰入額

- 一時払終身保険「マイステージ」の販売が増加したこと等から、前年度比増加。

### 事業費

(単位:億円、%)

	平成26年度	前年度比	平成25年度	前年度比
事業費	5,633	0.3	5,618	△ 0.9

### 事業費

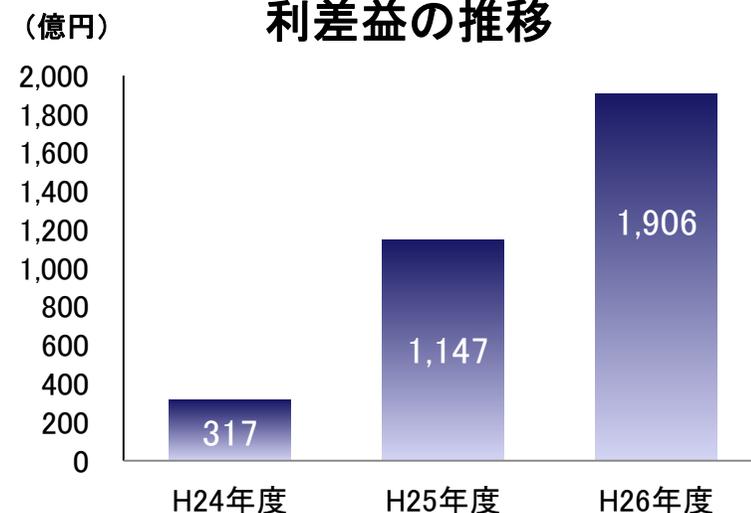
- コスト削減に努めた結果、前年度比横ばい。

## ②損益計算書等(基礎利益など)

### 基礎利益

(単位:億円)

	平成26年度	前年度との差異	平成25年度	前年度との差異
基礎利益	6,790	866	5,924	459
利差	1,906	758	1,147	830
危険差	4,089	40	4,048	▲ 428
費差	795	67	727	57



○基礎利益の内訳は、保有契約の構成等、当社固有の要素を勘案して独自の方式で算出したもの

### 経常利益等

(単位:億円)

	平成26年度	前年度との差異	平成25年度	前年度との差異
経常利益	6,072	946	5,126	1,238
特別損益	▲ 1,778	▲ 127	▲ 1,651	▲ 233
当期純剰余	3,037	193	2,844	737
社員配当準備金繰入額(※)	2,572	555	2,017	345

※平成26年度の社員配当準備金繰入額は、剰余金処分案の数値

○個人保険・個人年金保険に係る配当については増配を実施する予定

### ③健全性の状況

#### 有価証券の含み損益

(単位: 億円)

	平成26年度末	前年度末との差異	平成25年度末
公社債	27,354	8,820	18,534
株式	49,919	21,625	28,293
外国証券	31,537	14,122	17,414
その他	1,521	609	912
時価のある有価証券	110,333	45,178	65,154

#### 有価証券の含み損益

- 有価証券の含み損益については、株価の上昇、円安、金利低下により、前年度末比4兆5,178億円増加。

#### 実質純資産額

(単位: 億円)

	平成26年度末	前年度末との差異	平成25年度末
実質純資産額 (実質純資産比率※)	164,477 (26.9%)	49,235	115,241 (20.7%)

#### 実質純資産額

- 実質純資産額については、有価証券含み益が増加したことから、前年度末比4兆9,235億円増加。

※「実質純資産比率」＝「実質純資産額」÷「一般勘定資産」

#### ソルベンシー・マージン比率

(単位: 億円)

	平成26年度末	前年度末との差異	平成25年度末
ソルベンシー・マージン総額	134,210	39,838	94,371
リスクの合計額	28,836	4,610	24,225
ソルベンシー・マージン比率	930.8 %	151.8ポイント	779.0 %

#### ソルベンシー・マージン比率

- ソルベンシー・マージン比率については、前年度末比151.8ポイント増加。

### ③健全性の状況(自己資本・配当)

#### 自己資本

(単位:億円)

	平成26年度末	前年度末との差異	平成25年度末
基金・諸準備金等①	38,065	3,836	34,228
純資産の部(※)	14,913	52	14,861
うち 基金	2,000	▲ 500	2,500
うち 基金償却積立金	11,000	500	10,500
うち 社員配当平衡積立金	500	-	500
負債の部	23,151	3,784	19,367
うち 危険準備金	12,502	2,444	10,057
うち 価格変動準備金	7,787	1,554	6,233
劣後特約付債務②	3,995	2,425	1,570
自己資本(①+②)	42,061	6,262	35,799

#### お客様配当性向

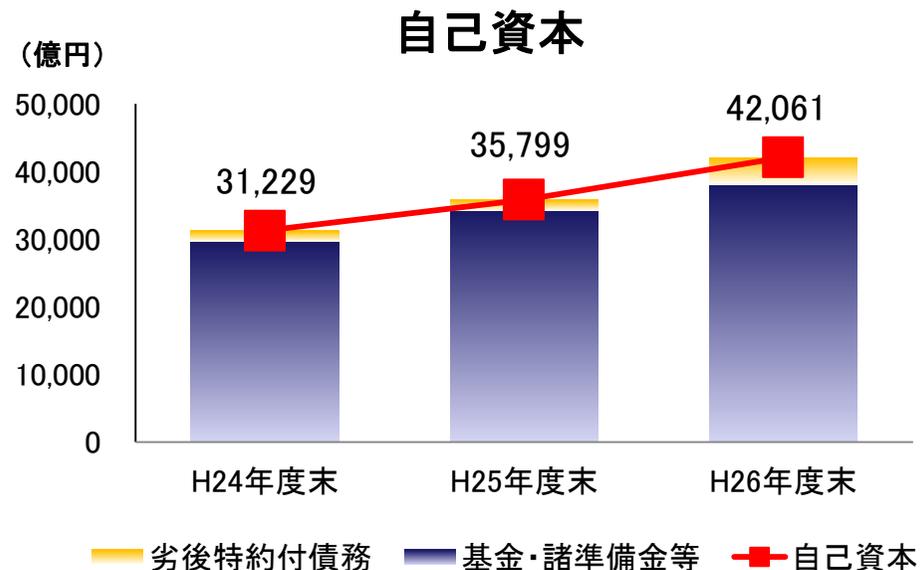
(単位:億円)

	平成26年度	前年度との差異	平成25年度
配当準備金繰入額等	2,572	55	2,517
修正当期純剰余	6,709	▲ 31	6,740
お客様配当性向	38 %	1ポイント	37 %

「お客様配当性向」=「配当準備金繰入額等」÷「修正当期純剰余」

「修正当期純剰余」=「当期純剰余」+「危険準備金等の法定繰入額超過分等」

本資料には、将来に関する記述が含まれていますが、こうした記述は正確性を保証するものではありません。



※ 「純資産の部」は、貸借対照表上の純資産の部合計から、評価・換算差額等合計を控除した数値(平成26年度末は、剰余金処分案の数値)